

特集!ケーブルテレビ・YouTubeを使った議会報告会

第10回議会報告会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、これまでの各町公民館での開催でなく、映像配信をおこないました。多久ケーブルメディアでの放送と、多久市議会のユーチューブチャンネルで公開した議会報告会の内容をお知らせします。

総務文教委員会報告

総務文教委員会は、市の計画・税・財産・防災・教育などに関することを所管しています。

閉会中継続審査事件として、「公共施設の維持管理について」、「空家対策について」、「国民スポーツ大会に向けた弓道場整備について」の3項目に取り組んでいます。

「公共施設の維持管理については、長期的視点で更新・統廃合、長寿命化等を計画的に行うため、公共施設等総合管理計画に基づいて行われています。



築54年の多久市役所 東庁舎

劣化状況を把握し施設類型ごとに管理に関する優先順位を検討し、最終案をまとめることとなっていることを踏まえ公共施設の維持補修、財源確保の考え方について、担当課の説明を求めました。厳しい財政状況の中、公共施設の最適配置等の実現が必要と考えますので、引き続き検討を続けていきます。

2項目めは、「空家対策について」です。少子高齢化、人口減少等で空き家が増加していることは大きな課題です。定住促進対策事業と併せて、対策について検討していきます。

3項目めは、国民スポーツ大会に向けた弓道場整備については、予定どおり進められています。多久市弓道連盟との意見交換や先進地視察を行い、周辺施設の整備、プレ大会の計画、整備後の管理運営について説明を受けました。今後は、交流人口の増加、地域活性化に寄与する施設となるよう委員会で審査・検討を継続します。



弓道場完成予想図

産業厚生委員会報告

産業厚生委員会は、福祉・健康・子育て・環境・観光・商業・農業・インフラ整備などに関することを所管しています。

閉会中継続審査事件として「市立病院の今後のあり方について」、「多久市の基幹産業である農業について」、「福祉サービスについて」の3項目について調査・検討を行ってきました。

「市立病院の今後のあり方については、昨年小城市との間で交わされた覚書の提示を受け、建設候補地の適性、建設費負担割合の整合性、建設後の経営に係る問題点等について検討を重ね、疑問点について質問書を提出しました。新公立病院の方針については、基本構想・基本計画の中で定めていくとの回答内容で、その後、意見交換も行いましたが「多久市に公立病院を残したい」との思い以外は見い出せず疑問解消には至りませんでした。



多久市立病院

その後、副市長、担当課との意見交換会を行いました。回答内容は変わりませんでした。

2項目めの「多久市の基幹産業である農業について」では、委員会として新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少額が大きかった花卉農家・耕種農家・畜産農家に対し市独自の事業継続支援対策に取り組むよう文書で要請し、修正予算に反映されました。今後、関係団体との意見交換会を計画していきます。

3項目めの「福祉サービスについては、福祉的交通サービスについて、現場の意見を聞くために社会福祉法人、NPO法人の19団体で構成される多久市地域貢献推進協議会との意見交換会を開催し、多くのご意見をいただきました。それらを参考に検討を進めていきます。



「多久市地域貢献推進協議会」との意見交換会

議会運営委員会報告

議会運営委員会は、議会の円滑な運営、議会改革などについて協議するために設置されています。

当委員会では議会のICT化の取り組みを考えるにあたり、先進地視察を行いました。

タブレットを導入することで、外出先でも最新の資料やスケジュールを見ることができ、市民の方への説明等もその場で素早く対応できます。災害時には、地域情報を素早く共有し対応できる等、情報活用向上にもつながり、ペーパーレス化等コスト削減にもなります。



議会のICT化に向けてタブレットの操作を体験

新型コロナウイルス感染症対策にも取り組みました。

まず、市職員が対策に専念できるよう3月議会での一般質問を取りやめ会期短縮としました。

次に、定例会では議員席を二人掛けから一人掛けにし、執行部からの出席者も必要最小限とし、さらに議場の扉を開放し、換気しながらの定例会でした。



間隔をあけて着席した議場